

各セクションの報告・情報

THE 現場

たまり場ぱれっと

～「サンシャインダンス」～  
ドレミファダンスコンサート2022出演!

隔週月曜日の夜6時半から練習しているたまり場サンシャインダンスが6月12日に東京体育館で開催された、障害者ダンスイベント「ドレミファダンスコンサート2022」に出演しました! 出演した11名はとてもしっかりとした踊りを披露しました。

●4月から本番に向けて練習開始

昨年度は思うように練習もできなかったサンシャインダンスメンバーでしたが、ドレミファダンスコンサートの出演が決まり、4月から本番に向けて練習を始めました。

宮田先生のご指導のもと本格的なダンスを目指して、体調管理を徹底し、本番前の3回は必ず練習に出るということを出演の必須条件にして練習に励みました。

残念ながら出場が叶わなかったメンバーもいましたが、出演を決めたメンバーたちは気合を入れて本番を迎えることができました。



【本番前の円陣】

●3年ぶりの出演!!

ドレミファダンスコンサートの出演は3年ぶりとなるサンシャインダンスのメンバーたち。普段練習しているリフレッシュ氷川の多目的室の3倍くらいはある大きなステージで観客も大勢いる中、緊張している姿も見られましたが、終始一生懸命にかっこいい踊りを披露することができました。ステップもきまり、ソロのダンスも個性豊かに自分たちの魅力をアピールすることができました。



【本番ステージの様子】

●次回の出演に向けて準備万端!

このイベントでは、障がいの有無を問わずたくさんの団体が素敵なダンスを披露していました。観客席で一緒に踊れるようなパフォーマンスもあり、サンシャインダンスのメンバーも自席で思い思いに楽しむことができました。

また出演したい、また来たいと気合充分の様子で締めくることができました。



【集合写真】

(たけい)

## おかし屋ぱれっと/工房ぱれっと

## ～勤続表彰式～

5月8日(日)に勤続表彰式が行なわれました。今年(ことし)は勤続35年の河合真里さん、勤続20年の安川孝一さん、勤続15年の田代和裕さん、勤続10年の吉井彩香さんと榊川里穂さんが表彰されました。今までは総会とセットで式が執り行なわれていましたが、コロナ禍の影響で今年の総会がZOOMでの開催となったため、単独で行なわれる表彰式は初めてでした。壇上付近には表彰者達が描いた絵や作品が展示され、花紙で作られた花もメンバーが一つひとつ作りため、当日会場を彩りました。表彰者には花束とシブヤフント柄のポーチが贈呈されアットホームな会となりました。

(まつもと)



## ぱれっととホーム

## ～青年海外協力隊員と交流～

コロナの影響で海外派遣が自粛される中、ぱれっととつながりのあるモンゴル障害児親の会(APDC)で活動される志賀恵さんを、ぱれっとでの研修の一環として夕食会に招きました(詳しくは次号で)。ホームでも最近(さいきん)はあまり来客がなかったの(ので)、久しぶりのゲストに賑やかなりビングとなりました。夕食の後(のち)は入居者と一緒にテレビや動画(どうが)をみて過ごし、「モンゴルってどんな所?」という質問(しつもん)が出たり、日中の仕事(しごと)や普段(ふだん)の暮らし(くらし)について色々(いろいろ)話をしたりして交流(こうりゅう)を深めました。(いいやま)



## ぱれっとインターナショナル・ジャパン (PIJ)

## ～創立者の遺志を継ぐ～

つうしんでも取り上げてきた、ケニアのモヨ・チルドレン・センター(ストリートチルドレンの支援をしているNGO)の創立者(そうりつしゃ)、松下照美(まつしたてるみ)さんが今年2月に逝去(せいきよ)され、その遺志(いし)を継いで代表(だいひょう)を務めることになった佐藤南帆(さとうみなほ)さんが、ぱれっとを訪ね(たず)ねてくれました。今回の来日(らいにち)は佐藤(さとう)さんの本業(ほんぎょう)、ケニア発(はつ)のブランド「RAHA KENYA」のイベント(イベント)のためだったので、1ヶ月(かげつ)という短い滞在(たいたいざい)でしたが、その合間(あいま)を縫(ぬ)ってぱれっとを見学(けんがく)、元PIJ代表(もとPIJだいひょう)の谷口(たにぐち)さん、ケニア訪問(ほうもん)歴(れき)のある事務局(じむきょ)西川(にしがわ)さんとじっくりお話を(はなし)をして親交(しんこう)を深め(ふか)めました。松下(まつした)さんの遺志(いし)を継(つ)ぐだけではなく、自分(じぶん)なりに考(かんが)える新(あら)たなNGO運(えん)営(えい)をという頼(たの)もしいひとこと(こと)に感銘(かんめい)を受け、私(わたし)たちもケニア(けニア)での再会(さいかい)を誓(ちか)いました。(みなみやま)